

## 総合人間学会15（特別号）』（書籍版）紹介と意見交換(8/7)のご案内

7月末刊行予定の『総合人間学会15（特別号）』（書籍版）は近日中に学会員の皆様に送付される予定です。

一般向けの刊行本ですので、広くお読みいただくためのご案内をかねて、オンラインの会を開催します。

執筆者（任意）から狙いやポイント、課題などコメント頂き、質疑など理解を深める機会になればと考えております。ぜひ、会員外の方も含めて、積極的なご参加をお願い申し上げます。

8月7日（土） 午後 15:45～17:45（予定）

~~~~~  
~~

総合人間学15（特別号）書籍版、総合人間学会 編、本の泉社

<コロナ禍を生きぬく、問いあい・思いやる社会を創造できるか>

～いのちのつながり、子どものまなびと学術の自由の危機が問うもの～

（構成）

・はじめに

中村 俊

・コロナ禍が映しだす人間社会の危機

—パンデミック後に起る時代の変化とは？— 古沢広祐

・ コロナ禍と「子ども文化」

——パンデミックを生き抜く物語

西郷南海子

・ 新型コロナウイルス感染症流行禍の大学生への影響〈喪失と獲得〉

——これからの時代を生きていくために意義のある経験に——

長谷川万希子

・ 予防接種ワクチン副反応による健康被害者の救済と今後の課題について

野口友康

・ 新型コロナウイルス感染症パンデミックと日本学会議問題から考える

木村武史

・ 思いやりの思考枠組——「自粛」と「自助」の危機に直面して

布施 元

~~~~~  
~~

オンライン参加申し込み：申し込み後に、前日にアクセス先をご案内いたします。

[https://docs.google.com/forms/d/](https://docs.google.com/forms/d/1evuhdyMLVssSg0uzbq6YgWCCGnAF0C98UaUVfUxD65A/edit)

[1evuhdyMLVssSg0uzbq6YgWCCGnAF0C98UaUVfUxD65A/edit](https://docs.google.com/forms/d/1evuhdyMLVssSg0uzbq6YgWCCGnAF0C98UaUVfUxD65A/edit)

連絡：研究談話委員会

kenkyudanwainkai@gmail.com